

# シラチャ校だより

泰日協会学校  
シラチャ校  
2021. 10. 29



## ランドセルやリュックサックに入っているもの

泰日協会学校シラチャ校

校長 酒井 憲一

待ちに待った登校が始まりました。登校初日にゲートで子どもたちを迎えていると、うれしそうに笑顔を見せる子がいたり、久しぶりの登校で緊張している子がいたりしましたが、子どもたち一人一人が抱く気持ちを全て受け止めて、今後の教育活動をすすめていかなければならないとあらためて思いを強くしました。一方で、これまでの在宅学習において保護者の皆様には多大なるご協力を賜り、深く感謝申し上げます。特に、昨年度と比べてオンライン授業が増えたり、新しい端末である Chromebook が配付されたり、戸惑うことが多かったかと思いますが、大きなトラブルもなく無事に在宅学習をすすめられたことは、ひとえに保護者の皆様のご支援のおかげです。今後も Googleclassroom を活用した教育を推進していきますので、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

さて、小学部 1 年生にとっては初めてのランドセル。「早くランドセルを背負って学校に行きたい！」そんな会話が日々繰り返されていたことでしょう。また、中学部 1 年生は新しい制服に身を包み、中学生になったんだということを自覚して、新鮮な気持ちで登校したいという気持ちを高めていたことと思います。他の学年の子どもたちも、ランドセルやリュックサックに教科書やノートなどを入れて登校できることに、わくわくするような高揚感に包まれていたと思います。

そのランドセルやリュックサックには、何が入っているのでしょうか。教科書や資料集、ノートやワークシートだけでなく、消しゴムで何回も消しながら書いた漢字や計算の宿題、毎日を振り返る生活ノートなど、子どもたちの汗が染みこんだともいえる努力の結晶がランドセルやリュックサックに詰め込まれています。

一方で教師は、子どもたちのランドセルやリュックサックから取り出された宿題などに目を通し、採点や花まる、励ましの言葉を添えて子どもたちに返します。つまり、子どもたちの努力を称えた教師の気持ちがランドセルやリュックサックに入れられます。時には、テストの答案用紙など学習の成果を評価したものも入っていますが、次への学びにつながることを願い子どもたちに手渡しています。

このように、ランドセルやリュックサックに入っているものには、子どもと教師の学びの営みがあり、そこには保護者の深い愛情と願いが込められていることも事実です。登校が始まりましたが、ランドセルやリュックサックに入っているものとおして、学校の果たす役割を自覚し、教育活動に取り組んでまいります。毎日元気に登校してくる子どもたちを楽しみに、教職員一同、ゲートや教室で待っています！

## 私と剣道

私は四歳から剣道を始めました。父の勧めもあり、大阪で地域の剣道場に稽古に行くようになりました。現在も継続し、剣道生活33年目を迎えました。私は、今、剣道を通じて思うことがあります。

一つ目は、礼儀の大切さについてです。剣道では「礼に始まり、礼に終わる」や「勝ったら反省、負けたら感謝」という言葉があります。試合に負けてしまうと、悔しい気持ちになるが、負けたことで、何が自分に足りないのか振り返り、さらに自分を成長させてくれることに感謝しようという意味です。また、私は日頃から「おはようございます」「ありがとうございます」と言うように心掛けています。あいさつや感謝の気持ちを伝えることは物事の基本であり、大切なことだと考えます。

二つ目は、剣道を通じて人との交流ができるうれしさです。剣を交えたことによる相手への感謝。その先で、生活環境の異なる人とコミュニケーションをとることで勉強になることがたくさんあります。剣道をやっていないなければ知り合えなかった人と出会えることもとても嬉しいことです。

三つ目は、気持ちを強く持つことの重要性です。誰でも不安な感情や、疲れた時に弱い心が出てしまいます。昨年、私は昇段審査で「受かるかな？落ちるかもしれない」と思いながら審査に行き、実際に結果落ちてしまいました。強い気持を持って何事にも取り組むことが成功につながる。「継続は力なり」負けない強い気持ちを持つことで日々成長させてくれています。

タイで生活する子どもたちにも、日本の伝統・文化のよさや豊かさ、さらには考え方に気付き、その価値や意義を理解するとともに、生まれ育った郷土や自国に誇りと愛着をもち、自分というアイデンティティを確立してほしいと願っています。

【文責：田中 信裕】



## チェンマイ モン族の小学校での経験

6年生では、1年生との交流会に向けて計画を立てる話し合い活動をしました。「どんな遊びがいいかな。」「このゲームを1年生にわかりやすく説明するにはどうすればよいだろう。」「1年生のみんなに、学校は楽しいところだと思ってもらいたいな。」などと、1年生のことを思って前向きに話し合いを進める子どもたちを見て、自身のある経験を思い出しました。

大学時代、「スポーツ・文化交流」としてタイにやってきた時のことです。その年は、モン族の小学校を訪ね、現地の子どもたちに日本の遊びを教えるというイベントが企画されました。当日に向けて、出国前からタイ語の練習や道具の準備など万全を尽くしたつもりでしたが、やはり言語の壁は厚く、ルール説明などで苦戦しました。しかしながら、身振り手振りで一生懸命伝えようとして、子どもたちの目線になって一緒に笑ったりすることで徐々に打ち解け、最後には皆が別れを惜むほどに仲を深めることができました。言語の壁を越えて心が通じたと感じる経験でした。



万全の準備をしてのぞんだ1年生交流会。「自分たちにとってはなにげない単純なゲームが意外に盛り上がった！」など、6年生にとって新たな発見がたくさんあったようです。何より1年生からのお礼のダンスを見る6年生の子どもたちの優しい目が印象的でした。これからも、距離や年齢、言葉など様々な壁を越えて心が通じた子どもたちが感じられるような学習活動を目指したいです。



【文責：加治木 亮子】



## 間と間合い



4月の新学期から、まさか2学期まで在宅学習になるとは、赴任時には全く想像もしていませんでした。

2学期からは Meet での授業も増え、学校にいるときにより近い形での授業になっています。とはいえ、これまで行ってきた対面での授業との違いも、当然感じています。

私は小学生の頃に剣道をはじめ、大人になるまで続けていました。剣道でよく使われる言葉に「間」と「間合い」というものがあります。「間」や「間合い」には空間的な距離という意味のほか、時間的な意味も含まれています。授業をしていると、この言葉を意識することが増えました。

教員の視点からすると、画面を通して子どもの細かな動きを察知するのに難しさを感じています。対面の授業では、子どもの様子や教室の雰囲気、空気感から、「理解できているな」「楽しんでいるな」「この説明だけでは理解が難しそうだな」ということを肌で感じることができ、計画していた授業であっても、展開が生き物のように変わり、クラスごとに変わっていくのが授業の醍醐味です。

児童・生徒の視点に立ってみても、発言する機会をうかがったり、声が重なって言い直したりと、対面での学習とは異なる気遣いをしている子が多いのではないのでしょうか。

このような時だからこそ、言葉だけでなく、画面に映る姿、視線、表情、仕草から、何を思い、何を考え、何を望んでいるのかを察する力、相手を慮ることが、今わたしたちには求められています。



Meet での授業は、回を重ねるごとに子どもたちも私たちも慣れてきました。タブレット活用だけでなく、これまでと違う力も身につけて、新しい引き出しが増えているのを感じます。新しく身につけた力を道具にして、対面授業が叶った時には、心温まる間合いが取れるよう精進したいものです。

【文責：岩本 衣里】



## 一時帰国者・退学者の通知表の作成について

最終登校日	一時帰国者	退学者
11月18日(木) より前	<ul style="list-style-type: none"> <li>○通知表を作成します。</li> <li>○出欠の記録、所見、特活の記録等を記入します。</li> <li>○評価評定はしません。</li> <li>○12月24日(金)以降に、児童生徒または保護者に手渡しをします。</li> <li>※受け取りについては、担任とご相談ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○通知表は作成しません。</li> <li>○口頭で学習状況等をお伝えします。</li> </ul>
上記の日以降 ※上記の日も含む	<ul style="list-style-type: none"> <li>○通知表を作成します。</li> <li>○上記の内容に追加し、評価できる項目を記入します。</li> <li>○12月24日(金)以降に、児童生徒または保護者に手渡しをします。</li> <li>※受け取りについては、担任とご相談ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○12月24日(金)以降に、郵送します。帰国後の住所と電話番号をお伝えください。</li> <li>※郵送方法については、事前にご相談ください。</li> </ul>



日 曜	児童・生徒の予定	バス時刻
1日 (月)	【購買】注文票配布日	14:20 P1-3 15:30 P4-6 M1-3
2日 (火)	【購買】注文票提出日(小) 中学部 在宅学習	14:20 P1 15:30 P2-6
3日 (水)	小学部・中学部 在宅学習	none
4日 (木)	【購買】注文票提出日(中) 小学部 在宅学習	15:30 M1-3
5日 (金)		14:20 P1-2 15:30 P3-6 M1-3
6日 (土)		
7日 (日)		
8日 (月)	身体測定(中)	14:20 P1-3 15:30 P4-6 M1-3
9日 (火)	身体測定(4~6年)	14:20 P1 15:30 P2-6 M1-3
10日 (水)	身体測定(2, 3年)	14:20 P1 15:30 P2-6 M1-3
11日 (木)	身体測定(1年)	14:20 P1-2 15:30 P3-6 M1-3
12日 (金)	小6以上ワクチン接種のため休業日 視力(4年)	14:20 P1-2 15:30 P3-5
13日 (土)		
14日 (日)		
15日 (月)	視力(中) 放課後指導開始	14:20 P1-3 15:30 P4-6 M1-3
16日 (火)	視力(5, 6年)	14:20 P1 15:30 P2-6 M1-3
17日 (水)	全校5時間授業 【購買】注文票配布日 第3回定期考査 視力(3年) ローイクラトン(4~6年)	14:20 P1-6 M1-3
18日 (木)	【購買】注文票提出日(小のみ) 第3回定期考査 視力(2年) ローイクラトンの日(2~3年)	14:20 P1-2 15:30 P3-6 M1-3
19日 (金)	視力(1年) ローイクラトンの日(1年・中学部)	14:20 P1-2 15:30 P3-6 M1-3
20日 (土)		
21日 (日)		
22日 (月)	聴力(5年)	14:20 P1-3 15:30 P4-6 M1-3
23日 (火)	聴力(3年) 中123実力テスト	14:20 P1 15:30 P2-6 M1-3
24日 (水)	聴力(7, 9年)	14:20 P1 15:30 P2-6 M1-3
25日 (木)	聴力(2年)	14:20 P1-2 15:30 P3-6 M1-3
26日 (金)	聴力(1年)	14:20 P1-2 15:30 P3-6 M1-3
27日 (土)		
28日 (日)		
29日 (月)	色覚(4年)	14:20 P1-3 15:30 P4-6 M1-3
30日 (火)	色覚(7年)	14:20 P1 15:30 P2-6 M1-3

## ATK 提出日について

小学部 → 毎週火曜日  
 中学部 → 毎週木曜日

ATK 提出日となりますので、提出日前日に実施をして児童生徒に持たせてください。また、陽性が出た場合は、速やかに医療機関と相談し、学校にもご一報ください。ATK 提出日に欠席した時は、次の登校日前日に実施し、結果検体を持参してください。

## 小6以上ワクチン接種

**12日(金)は、6年生児童および中学部生徒はワクチン接種のため休業日**となります。5年生以下の児童については、通常どりの登校となりますので、ご注意ください。



## 中学部定期考査

15日(月) 16日(火)で行う予定でしたが、12日(金)の小6以上の休業日を踏まえ、**17日(水) 18日(木)に変更**となりました。なお、17日(水)の定期考査**1日目は、全校5時間授業**となりますので、下校時刻にご確認ください。

## Google 連絡帳

登校が再開しましたので、Googleclassroomの「朝の健康観察」の入力は不要になります。このストリーム配信後、「朝の健康観察・連絡帳」を削除いたします。**個別のご連絡がある場合には、同じ場所にある「Google 連絡帳」を使用**してください。

